



あけましておめでとうございます。

新年を迎えて

JA3USA 島本 正敬



新しい年がやってきました。平成になって29年目。ミレニアムと騒いでからでも19年目にもなります。一年を通り過ぎるのが速くなって久しいのですが、それも一段と速くなって行くように思えます。残念なことに寿命という終着点がいずれ来るのですから、それまでの残り時間を例え少しでも有効にしたいと、ひとつでも多くのことで自分のカレンダーを埋めていこうと心を新たにしています。幸いにも2017年の立ち上がりは大分埋まってきました。皆さんはいかがでしょう？ 杉山さんに本NLの発行をバトンタッチしてから10年余が過ぎ、再びNLの発行を引き受けることになりました。皆さんからの投稿等、ご協力をお願いします。

蝶の年賀

JH3AEF 東條純一

あらためましておめでとうございます。つたない賀状ですが、たまたま古いものが残っていましたので一部をご披露させていただき、私の蝶の年賀にまつわる逸話を添えさせていただきます。ふと振り返りますと残っているもので一番古いものが1974年、実に半世紀ちかくにわたり蝶の年賀を送り続けてきたこととなります。永らくのご無沙汰で久しぶりにお目にかかる「来年の年賀はどんな蝶？」が挨拶代わりになることも稀ではありません。特に奥様からこのような言葉をいただくことが多いのは???です。旦那はおそらく「またか！」と右から左にポインなのでしょう。実は74年よりも数年前から蝶の年賀になりました。当時は蝶にこだわらない版画の年賀だったのですが、ある年たまたま彫ったのが日本の国蝶「オオムラサキ」でした。この蝶にはそれだけ憧れていたのかもしれない。私の頭の中ではガキの頃からのような貴蝶、貴重な蝶、など絶対に採取不可能、飛ぶ姿すら見ることはできないだろうという固定観念ができてしまうほど何か別格の蝶というイメージだったようです。そのような事でそれはそれは丹精込めて彫りました、刷りました。その年の新年会である長老の大先達から「君の年賀、今年私がもらった年賀の中で一番キレイだった、あれ君が彫ったのか？」と言われてその気になっての40年強。ところがご披露した

くても残部がありません。調子に乗ってリクエストにこたえて次々と贈呈してしまった結果です。今になって残っていないかと機会あるごとに誰かれなしに尋ねるのですが結果は全くダメ。それでも「先生にももらった蝶の年賀、全部メール添付で送るから探してみてください」と何十枚、何十年分の蝶の年賀を送って下さった奥様もありました。思はず眼がしらに熱いものを感じましたがオオムラサキの年賀は見つかりませんでした。でも、また来年も蝶の年賀をと決意を新たにしました。2013にもオオムラサキの年賀があります。自然界ではめったにお目にかかれないチャンスに恵まれ撮った写真です。実に写りが悪く、まともな色彩ができていません。きっと興奮のあまり手も脳も委縮してしまったのでしょう。



初春のお慶びを申し上げます
旧年中はいくつかお披露になりました。
本年はより多くお披露いたします。
平成26年 元旦

〒100 東京都千代田区1-18-25
TEL: 03-781-0079
FAX: 03-781-0079
一 島 本 正 敬
二 島 本 正 敬



飛行してのんびりしています。平成26年 元旦



迎春
2016

謹賀新年

良き年であることをご祈念申し上げます 平成 29 年元旦

23 年前に亡くした娘の為に奮発して購入した高価? なバイオリンを見るに堪びなく納戸に放置していましたが、毎年自宅で開く娘のパーティーの席上「お父さんもバイオリンを弾くと聞いていたので娘さんのバイオリンで聴かせてください」と所望されました。その一声で 50 年振りにもう一度弾いてみたい衝動にかられ、「一年間練習して来年のこの席で聴かせてあげます」と言ってしまいました。家内は無理と呆れていましたが…。そして昨年 10 月から若いお嬢さんの先生に習い必死で練習に励みました。まだ指が動かない段階で老人ホームで腕試しと度胸付をし、丁度半年経った去年の春にドイツに行き弾くと言う無謀な事も行いました。この時娘のバイオリンを持参したかったのですが、寸法上飛行機の機内への持ち込みができないので心配なこと、外国製のため通関手続の面倒があり高額関税を請求された前例があったので、私の安物のバイオリンで臨みました。ドイツはクラシック音楽の国ですから気が引けましたが、皆に喜んでもらい一生の思い出になりました。この様子は下記アドレスの冊子でご覧



になれます。そして約束の 9 月の娘のパーティーで、彼女のバイオリンで皆に聴いてもらいました。その後 11 月にタイのパッタヤ、大阪国際交流センターでも世界各国から集まるアマチュア無線家のコンベンションで弾くことができ、一年前に「軽口を叩いて良かった」と思えた年でした。只自分だけの時間を贅沢に取りすぎているので反省もあります。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。宮本 誠一

www.pluto.dti.ne.jp/~jr0dlu/JAIG_ZEITUNG/Nr125/JN125-DJ.pdf



明けましておめでとうございます 2017 年 元旦

皆様には夫々に佳いお正月をお迎えのことと存じます。

今年も蝶々の賀状をお送りできることに幸せを感じています。1970 年代より始めた蝶の賀状、当初は版画で始めましたが、あまりにも手がかり、家族紛争の火種になったこともしばしばでした。思えば遠い昔の懐かしい良い思い出です。

さて今年の蝶たちは 11 月末メキシコ、ミチュアカン州で撮ったばかりの撮れ立てホヤホヤです。名前はモナークバタフライ、北アメリカ大陸を気候の変化に合わせて南北に 5000Km も大移動することで有名です。

写真は長旅からようやく暖かいメキシコにたどり着き陽だまりで旅の疲れを癒す姿です。風まかせお天気まかせでも確実に目的を果たす彼ら、彼女らの行動は私達に何かを教えているようでもあります。

TEL 06-6781-0076 e Mail jaef.tojo@nifty.com
577-0058 東大阪市 足代北 1-16-20 東條純一

2017 年前半のカレンダー

関西ハムシンポジウム	01 月 29 日
ARRL Int'l contest - CW	02 月 18 日
ARRL Int'l contest - SSB	03 月 04 日
CQ WPX - SSB	03 月 25 日
ALL JA コンテスト	04 月 29 日
CQ WPX - CW	05 月 27 日
All Asia Contest - CW	06 月 17 日

2017年元旦 JP1TRJ

Happy New Year

本年もよろしくお祈りいたします
塚原 博之

J13ZAG メンバーからの年賀状

新年おめでとうございます

皆様のご多幸をお祈り申し上げます
本年もよろしくお祈り致します

2017 年元旦

まずは元気に暮らしています
リタイア後復帰したアマチュア無線も今年で 20 年目
海外との交信を主体に楽しんでいます
体力は落ちてきましたが
月に 2 回ほどのゴルフ
冬にはスキーも楽しんでいます

杉山 曉

〒662-0046 西宮市千歳町 5-6-505
e-mail aki@ja3aop.net
URL <http://ja3aop.net>

2017 年 1 月号 J13ZAG NL から編集作業の担当が JA3AOP 杉山さんから JA3USA に代わりました。これまで同様に会員の皆さんからの投稿をお願いします。大きなテーマでなくとも、小さな話やアマチュア無線と関係ない話題も大歓迎です。月末を待たず思いついた時にそれを書き留め、あれば写真や関連資料等も添えてお送りください。送り先は mac@ja3usa.com。
また、最近ロールコールへの参加者数が減少傾向にあります。時間が許される限り土曜の朝 9 時から始まる 21.370MHz でのロールコール、毎月第 2 金曜日の月例会へのご参加も併せてお願いします。NL に対するご意見ご希望もどうぞ。

Newsletter
<http://ji3zag.net/html/nl.html>
会報を自由にダウンロードすることができます

Web: <http://ji3zag.net/>

Rollcall
Every Saturday 00:00UTC @21.370MHz

毎月のミーティング
at International House Osaka
毎月第 2 金曜日